



第7回日本国際観光映像祭 (JWTFF2025)にて 最上町観光プロモーション動画 「EMMA」が 優秀賞を受賞！

この映像はインターネット
で広く配信されています EMMAの映像をご覧ください



岡山県で行われた国際映像祭で見事受賞

岡山県真庭市にて開催された第7回日本国際観光映像祭（JWTFF2025）にて本作品が優秀賞を受賞しました。

この映像祭は、令和元年度から始まった祭典で、日本で優れた観光映像を表彰するとともに、世界から届いた最先端の観光映像を紹介しており、アジア圏を対象とした唯一の映像祭として、日本の映像だけでなく、アジアの観光映像を世界に紹介する役割も期待される映像祭となっております。

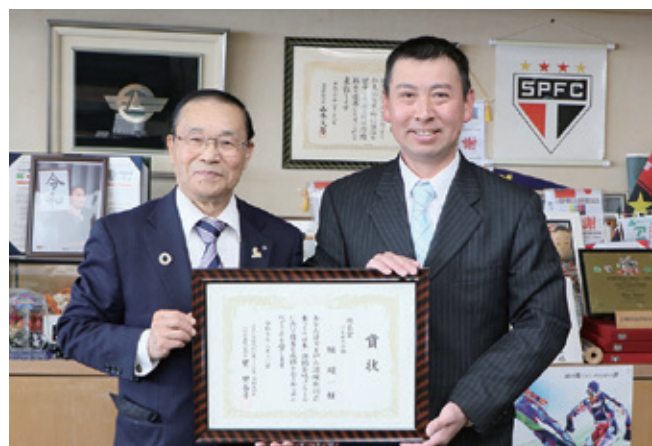
今年、国際部門には1,132件、日本部門には138件の応募があり、主要部門において当町で応募した最上町プロモーション動画「EMMA」がCity Promotion（シティブロモーションや移住促進）部門にて最優秀賞に次ぐ優秀賞に輝きました。

作品に関わってくださった皆様大変ありがとうございました。

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動食味 コンクールにて堀周一さんが優良賞を受賞

3月11日、「つや姫・雪若丸キックオフフォーラム」にて、やまがた温暖化対応米づくり日本一運動食味コンクールの表彰式が行われ、「はえぬき」の部で堀周一さん（大堀）が優良賞を受賞されました。

堀さんは、父の農業経営を継承し、認定農業者として稲作を中心とした営農を行っています。父、子とともに家族三代で米の食味、品質の向上に取り組んでいます。生産した米は、町ふるさと納税の返礼品に出品しています。堀さんの今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。



赤倉に新たな消防車両を整備

この度、町では消防車両更新計画に基づき、赤倉地区（第6分団第1部）に、小型動力ポンプ付積載車を整備しました。3月18日に役場防災倉庫前で行われた引渡し式では、赤倉公民館長をはじめ、消防団関係者が出席し、高橋町長より車両の引渡しが行われました。今後も町の安心安全を守るため、消防活動に尽力していきます。

今回の消防車両の更新で、更新計画は終了となりました。今後の更新計画については、消防団再編を鑑みながら検討してまいります。



まちトピ

town topic



3月23日、中央公民館大ホールにおいて「令和6年度アカマツで奏でる音楽会」が開催され、公募により結成されたアカマツ演奏隊（町民有志）の皆さんをはじめ、新庄北高等学校最上校や森の楽器の会など、町ゆかりの音楽関係者らが多数出演しました。

日本一の大アカマツが伐採されてから早4年弱。この大アカマツをテーマに育まれてきた町独自の音楽文化を、語りと絵、これにアカマツの音色を重ねた優しい世界観が演奏により表現され、生前のアカマツの姿を会場の皆さんと共に今一度懐かしむ時間が送られました。

音楽会を指導した泉谷貴彦先生は「楽器に含まれる松脂の影響も緩和され、以前より良い音が広がるようになった。樹齢600年の音色を今年も皆様に届けられたことを大変嬉しく思う」と語ってくださいました。

ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。

語り継がれる 歴史 樹齢600年 の音色と共に



やさしい音色を披露する最上校生



全体合奏の様子



音楽会に向けたレッスン中の様子

地域おこし協力隊通信

活動がわかる
SNS



赤倉のお柴灯まつり ※川原田撮影

冬の最上町の魅力に触れて



こんにちは！
今月号は川原田がお伝えします！

暖かな陽気が春の訪れを感じさせる日が続々と多くなってきた、段々とした冬の寒さも厳しかった冬の寒さもどこか遠くに感じますね。

今年の冬は、私が最上町へ移住して初めての冬で、仕事でもプライベートでも初めて経験したことが多かった冬となりました。

中でも、お柴灯まつりや大堀地区鍋まつりなどのイベント、赤倉温泉スキー場や冬にしか味わえない味覚・景色など、最上町ならではの冬の魅力に触れて、発信を行うことができました。ご協力いただいた皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。

去年の6月から着任してもうすぐ1年。これからも最上町の魅力を、引き続き発信していきたいと思っています。



最上町の人口

戸籍の窓口

3月

※令和7年3月31日までの届出分まで

全人口	7,308人	(うち、外国人133人)
男	3,572人	(うち、外国人22人)
女	3,736人	(うち、外国人111人)

世帯総数 2,748世帯

生まれた人	1人
亡くなった人	9人
転入	16人 (うち、外国人 0人)
転出	36人 (うち、外国人 1人)
前月比	28人減

窓リフォームで“今だけ”もらえる 過去最大級 補助金額 最大 200万円

2024年版
冬は窓からの隙間風が
寒くて仕方ない
電気代が高くなる一方で
今後の暮らしが不安
誰にリフォームを依頼したら
いいかわからない

補助金は先着順です。
いますぐ！お問い合わせください！

0120-38-4610
受付 8:00~18:00 / 定休日：日曜日

山形県森林・林業功労者として感謝状

株式会社もがみ木質エネルギーが、「令和6年度山形県森林・林業功労者」を受賞。3月24日に山形県庁にて感謝状の贈呈式が行われました。

同社は、木質バイオマスの原料となる木材の収穫から木質チップの供給までを、新たな地域産業として雇用を創出して取り組み、森林資源の有効活用と循環型社会に対応したクリーンエネルギーの安定供給を行っています。

また、平成29年度より伐採から植栽までの一貫作業化に、スギコンテナ苗を活用して低コスト再造林に積極的に取り組み、最上町の林業振興に大きく貢献しました。この度の栄えある受賞、大変おめでとうございます。



中央：下山邦彦代表取締役

自衛官募集相談員へ委嘱状

4月9日、町長室にて町長と自衛隊山形地方協力本部長との連名により、結城良一さん（本城）、佐藤さゆりさん（満沢）に最上町自衛官募集相談員として委嘱状の交付が行われました。

任期は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年となり、お二人とも前回から継続して委嘱されました。自衛官募集相談員とは、志願者に関する情報の提供や、自衛隊地方協力本部が行う広報に対する援助を行なっている方です。引き続きよろしくお願いいたします。



中央左：結城良一さん 中央右：佐藤さゆりさん

大堀小学校の緑の少年団が優秀賞を受賞

この度、大堀小学校の緑の少年団が「令和6年度山形県緑の少年団活動審査会」において優秀賞を受賞しました。大堀小学校緑の少年団は、毎年プランターや国道の花壇への花植え活動を実施し、自然についての理解を深め、郷土を愛する豊かな心を育む活動や森林学習を行っています。

また、今年度においては町内で開催された最上地域森の感謝祭2024への参加及び記念植樹の介添へのご協力等、感謝祭の成功に貢献していただきました。この度の栄えある受賞、大変おめでとうございます。



左：加賀谷大堀小学校校長

春の交通安全県民運動期間中に街頭啓発活動を実施

4月10日、道の駅もがみを会場に、春の交通安全県民運動に伴う「街頭啓発活動」が実施され、交通安全協会最上支部、最上町交通安全母の会、新庄警察署と町内駐在所員の方々が安全運転意識を高めるためのお声がけと、啓発用品の配布を実施しました。

